

留 意 事 項

※車両には、試験の都合上、バッテリー上がりを防ぐため、充電器を接続しています。

問題 1

試験は着席した状態で行うこと。

《DTC検出条件の抜粋》

DTC	表 示	検 出 条 件
P0107	吸気圧力センサ電圧低い	吸気圧力センサ出力電圧が 0.23V 以下の状態で 2 秒間以上継続した場合。

問 1 ～ 問 3

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。

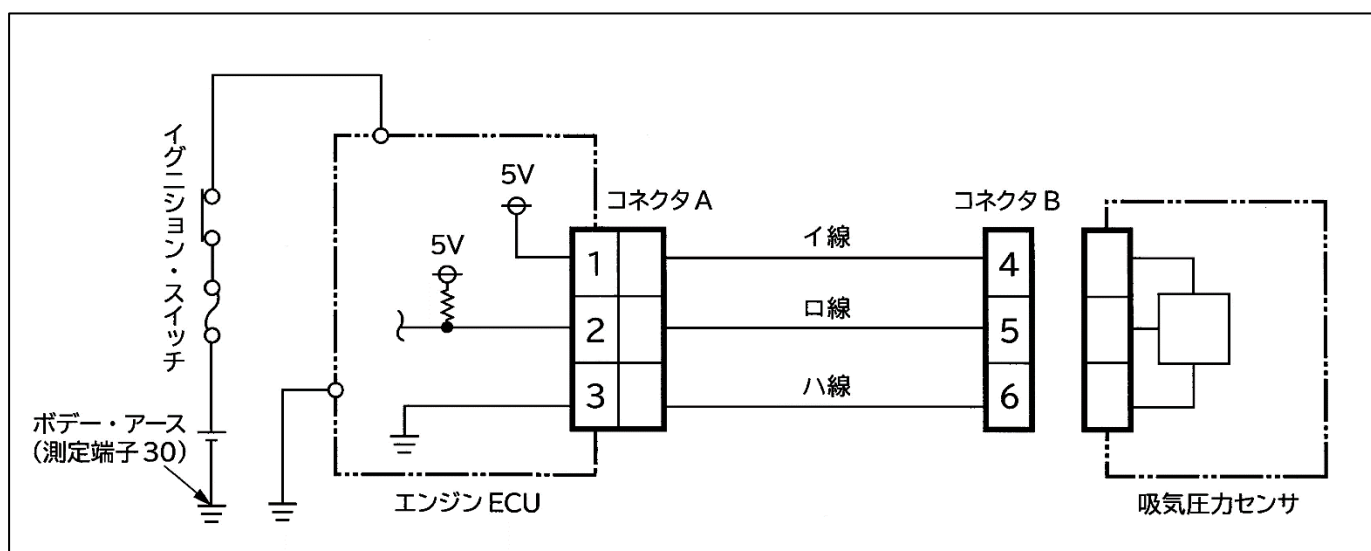
問題 1

問 2、問 3

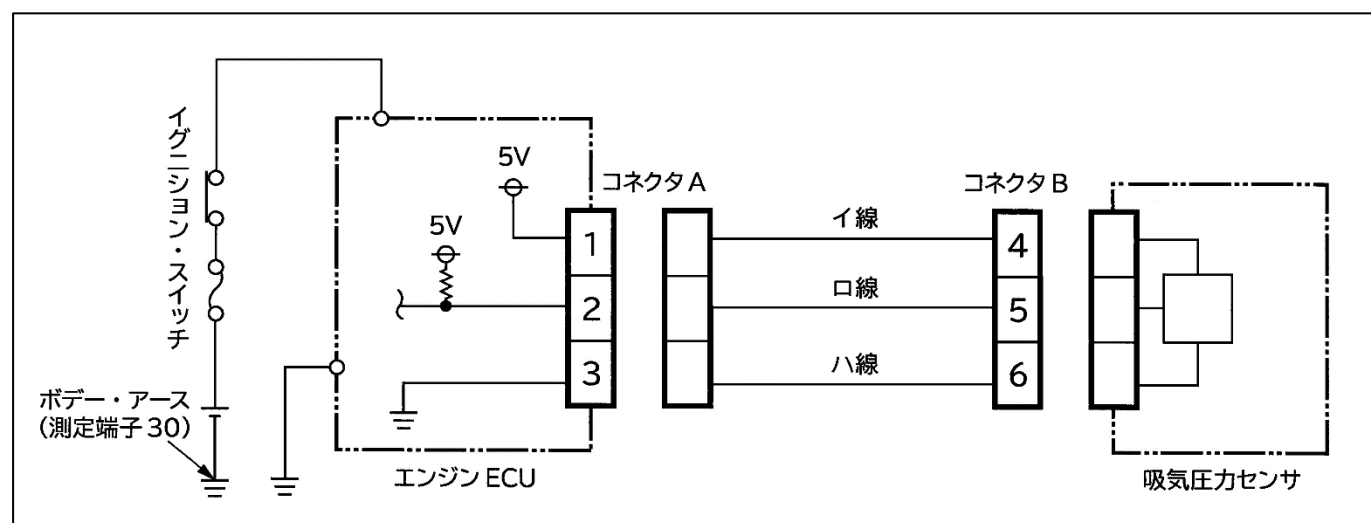
コネクタの切り離し・接続は試験委員が行うので、必要に応じて指示すること。

切り離し後のイメージ

問 2



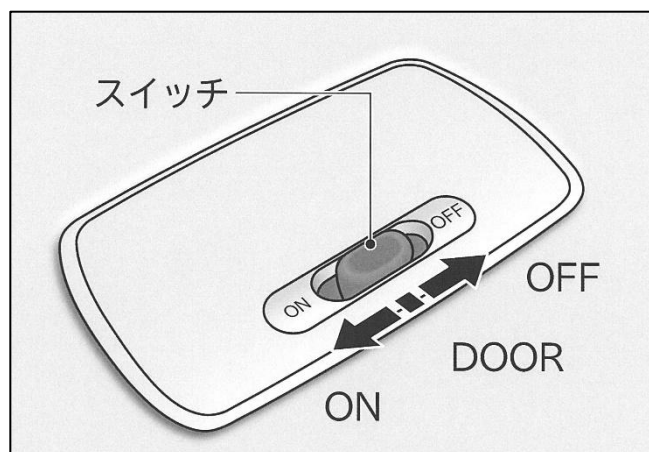
問 3



留 意 事 項

問題2

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② インテリア・ランプのスイッチ位置は、以下のイラストのとおりである。



- ③ ドアの開閉は試験委員が行うので、必要に応じて指示すること。
- ④ インテリア・ランプのバルブは高温になるため取り扱いに注意すること。
- ⑤ インテリア・ランプは、配線を延長しているので、机上でインテリア・ランプのスイッチ操作をすること。

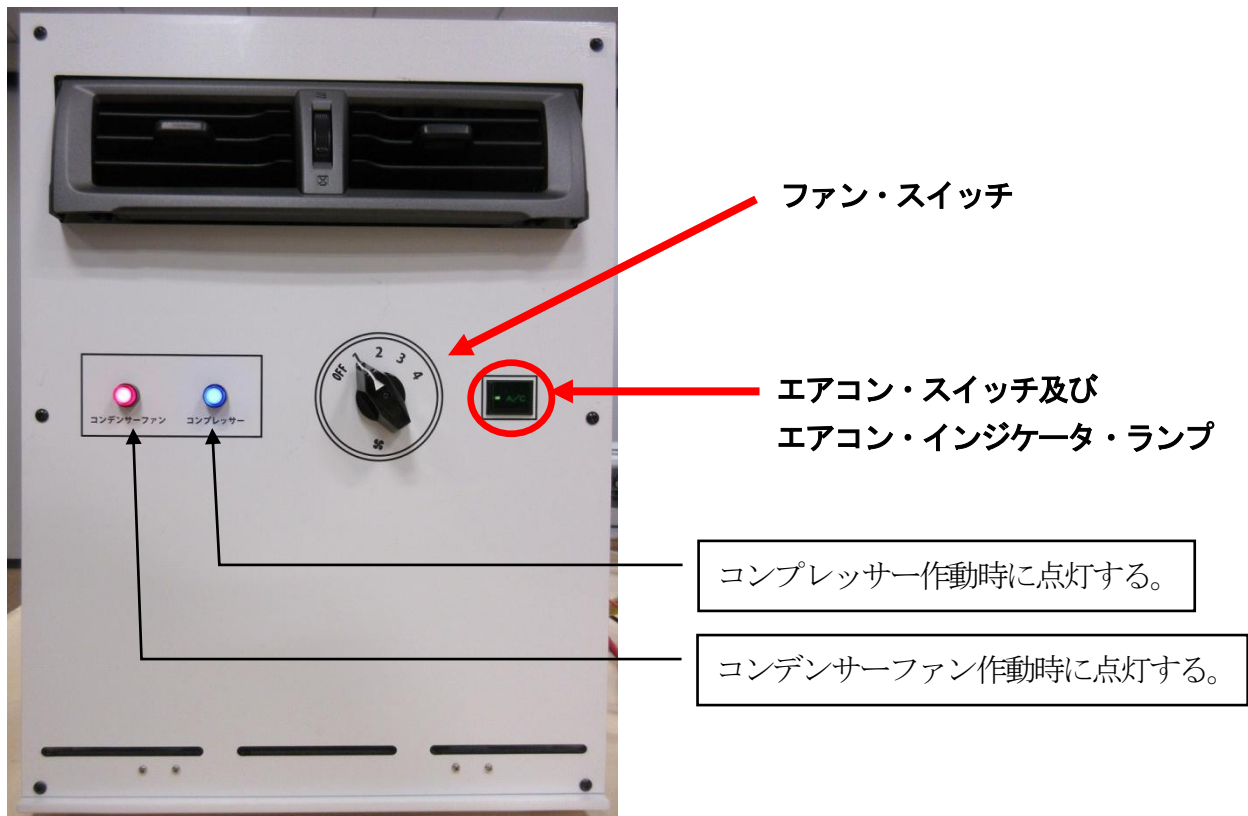
問2、問3

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、**電圧レンジ**のみを用いること。

留 意 事 項

問題3

- ① 試験は着席した状態で行うこと。
- ② エアコン・ブロー・ファン・シミュレータ (実物写真) は下図のとおりである。



問1 正常な状態では、ファン・スイッチをOFF～4の順に操作すると、風量が段階的に増えていく。

問2

- ① 電圧測定は、デジタル式サーキット・テスタを使用し、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ 測定は、電圧レンジのみを用いること。

留 意 事 項

問題4 試験は着席した状態で行うこと。

問 1

- ① 測定は、チェック・ボックスで指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ トリガーは自動でかかるため、オシロスコープ（ノートパソコン）の操作はしないこと。
- ④ V/DIV は 5V、TIME/DIV は 5ms、プローブは×1 です。
- ⑤ マイナス・プローブは測定端子 60 に接続済みです。

・ オシロスコープの設定状態（波形は 0V 一定時のものです。）

